



コロンボ日本人学校だより

アーユポーアン

(අයුපෝාන්. こんにちは) 3月

令和3(2021)年3月1日(月)発行

武道の神髄

校長 大森 伸

今日から3月に入り、令和2年度も修了式までの残り2週間となりました。

現在、コロンボに在住している児童4名のうち、3名は毎日元気に登校しています。また、登校できない児童3名もオンラインで参加し、全校児童6名で学習や行事の取組をしています。子供たちもすっかり ZOOM での学習に慣れ、また、iPad の操作も日に日に上達し、簡単に操作することができるようになってきました。子供たちの順応性の高さには驚かされます。

先日、「スリランカでの武道の広がり」をテーマにIAの授業を行いました。武道と呼ばれるもののような競技があるか子供たちに質問したところ、すぐに剣道と柔道は出てきたものの、あとは空手と合気道が出てきただけでした。武道と呼ばれる競技(日本武道協会加盟)には、「道」がつくものが8つ(剣道、柔道、空手道、合気道、弓道、居合道、銃剣道、杖道)と「道」がつかないものが3つ(すもう、なぎなた、少林寺拳法)がありますが、日本を離れて暮らしている子供たちにとってはなじみのないものばかりかもしれません。

でも、この11種類のうち8つの競技がこのスリランカでも行われていて、スリランカで競技人口No.1の空手においては1000人以上が習っているとのこと。以前、私が近くの公園を散歩していると、公園内にある体育館のようなところで大会があったのか、白い道着を来た少年少女が形(かた)の稽古をしていました。こんなにたくさんの子供たちが空手を習っているのかと驚いたのを覚えています。

スリランカでは、空手以外の7つ(剣道、柔道、弓道、合気道、居合道、杖道、すもう)の競技人口は、10人から20人程度と少ないのですが、なぜ武道を習っているのか知り合いのスリランカ人に尋ねると、「礼儀作法を重んじていること、精神面をきたえ、自分の心を強くすることができる」と答えてくれました。これこそ武道が目指していることであり、相手を倒すためでなく、礼儀を重んじ、相手を尊重する心を身につけ、人間性を磨くために稽古をしているわけです。

そして、スリランカだけでなく、世界中で武道の魅力を同じように感じ、武道をこよなく愛し、習っている人がたくさんいます。

このように日本の伝統的な文化の一つである武道が世界中で尊敬されていることは、日本の誇りです。今回、子供たちに日本人として外国人に武道について説明できるようになってほしいと思い、授業をしたわけですが、少しは武道についてわかってもらえたでしょうか……。

3月の予定

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 1日(月) 全校朝会 職員会議 6時間授業
授業料納入日 | 8日(月) 離任式 |
| 2日(火) 教育課程検討委員会 6時間授業
授業料納入日 | 10日(水) プラザ清掃 校舎消毒日 |
| 3日(水) 卒業式練習 校舎消毒日 | 11日(木) 安全点検日 |
| 4日(木) 卒業式予行 式準備 | 12日(金) 修了式 お別れ式 午前授業
職員会議 |
| 5日(金) 令和2年度卒業証書授与式 | 13日(土) 学年末休業開始 |

縄跳び大会・群読発表会がありました!!

2月23日(火)に縄跳び大会と群読発表会がありました。

群読も縄跳びも練習時間の少ない中、また登校している児童とオンラインで参加している児童と一緒に練習する難しさもありましたが、子供たちは練習の成果を十分に発揮することができました。

群読はタイムラグがあり、合わせるのがとても難しかったのですが、本番では大きな声を出し、立派な発表になりました。

縄跳びについてはオンラインで参加する児童は事前に収録したものを発表し、お互いの練習の成果を披露しました。



登校している児童の演技



登校している児童とオンラインで参加している児童全員で群読発表



オンラインで参加した児童の演技

オンラインコンサートを開催しました!!

2月24日(水)に現在パリで活躍する日本人ピアニストと外国人バイオリニストによるオンラインコンサートを開催しました。

昨年、日本人ピアニストの方から連絡をいただき、コロナ禍の中、音楽を聴いて少しでも子供たちの気持ちが晴ればというご厚意で、今回のコンサート開催になりました。

子供たちにとって本物の演奏を聴く機会のはめったにないので、オンラインとはいえ、見事な演奏に子供たちも感動していました(低学年には少し難しくして退屈していたところもありましたが……)。

このような機会を与えていただき、心よりお礼申し上げます。



令和2年度 第41回海外子女文芸作品コンクール受賞者

1学期末に作品応募した海外子女文芸作品コンクールの成績発表が先日行われ、本校からも見事受賞した児童がいます。

今回は、2作品が入賞しましたが、いずれも1年生のA. I君です。おめでとう!!

- 【俳句部門】**優秀** 「トゥクトゥクで かぜをきるぼく あつくない」
 【詩部門】**佳作** 「あつさにまけず げんきにとんでいく あおとり
 とびはじめたら レインボーにへんしん またあいたいな」